

3/14 五葉

岸田文雄政権が、現行の健康保険証を2004年秋に廃止してマイナンバーカードに一体化する法案を国会に提出し成立を廻っています。任意でのマイナンバーカードの所持を事实上強制して、国民と医療機関に負担と混乱をもたらすとして、反対する声が広がっています。保険証廃止に道理はあるません。

医療機関からも反対の声

現行法では、被保険者（保険に加入し医療サービスを受ける人）に対し、健保組合などの保険者が健保証券を発行する」とが義務づけられています。国民皆保険制度の大前提です。法案は関連する法律を一括り改め、保険証をマイナンバーカ

主張

マイナ保険証法案

カードに一体化します。現行保険証廃止以後、カードを持たない被保険者に対する、「資格確認書」「資格認定書」を廃止して、保険診療を受けられるようになります。

しかし資格確認書と記載されるのは現在保険証と同様、出所、生年月日、被保険者番号などです。

負担・混乱もたらす強制やめよ

現行保険証を廃止する意味はありません。

現行保険証を廃止する意味はありません。